



LIXIL Gスクリーン

サニブリーズ取付け用枠




取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

-  **警告** ●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
-  **注意** ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

-  **ポイント**
 - 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
 - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **※**
 - 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
 - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
-  **補足** ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的にした防護柵や、歩行補助を目的にした手すりとして使用する場合には事故につながるおそれがあります。

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 施工手順は、「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

取付説明書区分表

施工区分	使用する取付説明書	取説コード
柱、フレームの取付け	・ Gフレーム	E248
躯体取付けフレームの取付け		
デザイン格子の取付け		
パーゴラの取付け		
フレーム・柱デザインカバーの取付け		
ファンクション柱の取付け	・ Gフレーム ファンクション柱	A451
サイディングの取付け	・ Gフレーム サイディング壁	C365
角格子スクリーンの取付け	・ Gスクリーン 角格子タイプ	C366
横格子スクリーンの取付け	・ Gスクリーン 横格子タイプ	C367
腰壁用柱の取付け		
縦格子スクリーンの取付け	・ Gスクリーン 縦格子タイプ	C368
腰壁用柱の取付け		
木虫籠スクリーンの取付け	・ Gスクリーン 木虫籠タイプ	E256
板塀スクリーンの取付け	・ Gスクリーン 板塀タイプ	E255
デザイン板塀の取付け	・ Gスクリーン デザイン板塀	C384
GBウォールの取付け	・ Gスクリーン GBウォール取付け枠	C385
汎用型材の取付け	・ Gスクリーン フリースクリーン枠	C383
サニーブリーズフェンスの取付け	・ Gスクリーン サニーブリーズ取付け用枠	C382
Gルーフ テラスタイプの取付け	・ Gルーフ テラスタイプ	E249
Gルーフ フリータイプの取付け	・ Gルーフ フリータイプ	E258
Gルーフ テラスタイプ天井材の取付け	・ Gルーフ 天井材テラスタイプ	E259
Gルーフ フリータイプ天井材の取付け	・ Gルーフ 天井材フリータイプ	E257
キャノピーの取付け	・ Gフレーム キャノピー	E250
LEDダウンライトの取付け	・ LEDダウンライト	Z536

<施工上のご注意>

⚠ 注意




- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

🔑 ポイント




- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表


【1】 サニーブリーズフェンス用縦枠セット

名 称	略 図	員 数				
		T-8	T-10	T-12	T-16	T-18
サニーブリーズフェンス取付枠		2	2	2	2	2
下ブラケット		2	2	2	2	2
多段クッション材		-	-	-	1	1

【1】 サニーブリーズフェンス用縦枠セット(つづき)

名 称	略 図	員 数				
		T-8	T-10	T-12	T-16	T-18
フェンス注意シール		1	1	1	1	1
サニーブリーズ枠 端部キャップ		4	4	4	4	4
【1-1】 φ4×19ナベ ドリルネジ		10	10	10	14	14
取扱説明書〈UC019〉	-	1	1	1	1	1
取付説明書〈C382〉	-	1	1	1	1	1

【2】 フェンス本体セット

名 称	略 図	員 数
フェンス本体		1

1. 基本寸法図

1-1 1段仕様の場合

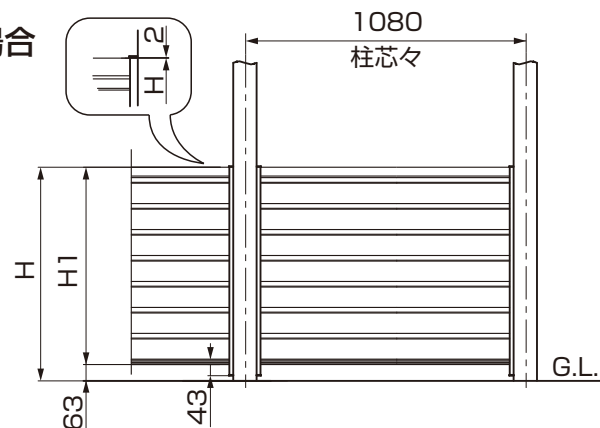


表1-1

サイズ	H	H1
T-8	800	737
T-10	1000	937
T-12	1200	1137

1-2 2段仕様の場合

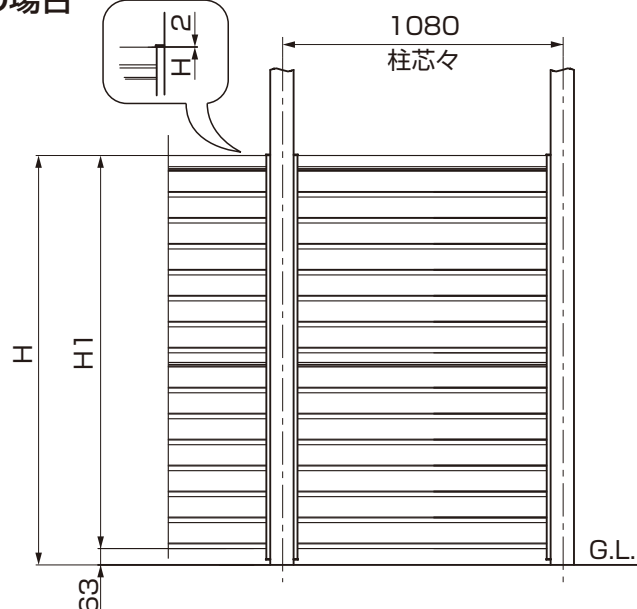


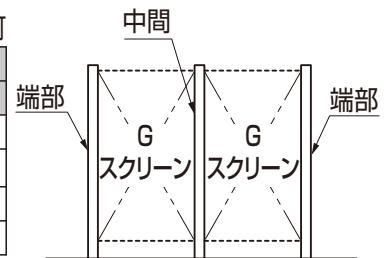
表1-2

サイズ	H	H1
T-16	1554	1491
T-18	1754	1691

2. 柱の確認

表2-1 ○…使用可能 ●…補強材・躯体付けが必要 △…制限有り(※1) ×…不可

		柱			サブ柱		ファンクション柱	
		H24	H29	H35	H23	H24	H29	H24
T8、T10、 T12	端部	○	○	○	○	○	○	△(※1)
	中間	○	○	○	○	○	○	×
T16、T18	端部	○	○	○	○	○	○	△(※1)
	中間	○	●	○	○	○	○	×



ポイント

- 上記 表2-1にしたがって柱・サブ柱の施工を行なってください。
- 柱・サブ柱の取付けは「Gフレーム取付説明書(E248)」を参照してください。
- ※1のファンクション柱の取付けは「Gフレーム ファンクション柱取付説明書(A451)」を参照してください。
- H35柱へのGスクリーン取付けの場合、高さH2905以上への取付けはできません。

3. 基礎の施工

※ルーフ取付けの場合は表3-1に+100mm加算してください。
※柱に門扉を吊る場合は表3-1に+100mm加算してください。

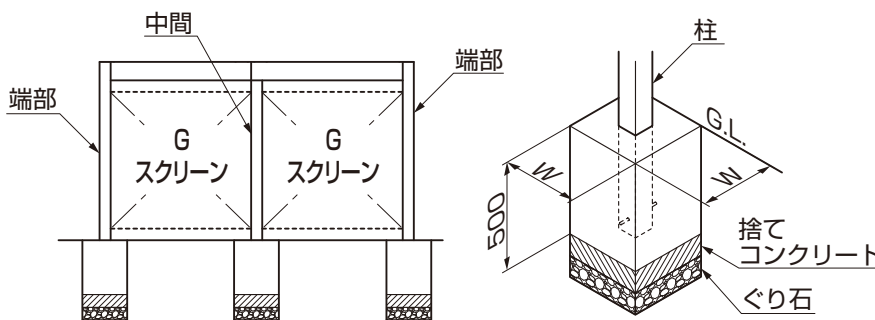


表3-1 基礎寸法表

W寸法	H24		H29	
	端部	中間	端部	中間
T8、T10、T12	400	550	400	650
T16、T18		600	450	700
W寸法	H35			
	端部	中間		
T8、T10、T12	450	700		
T16、T18	500	750		

ポイント

- 躯体接続の場合は中間の基礎への荷重が軽減されるため、端部の基礎寸法へ変更することができます。

4. 枠の取付け

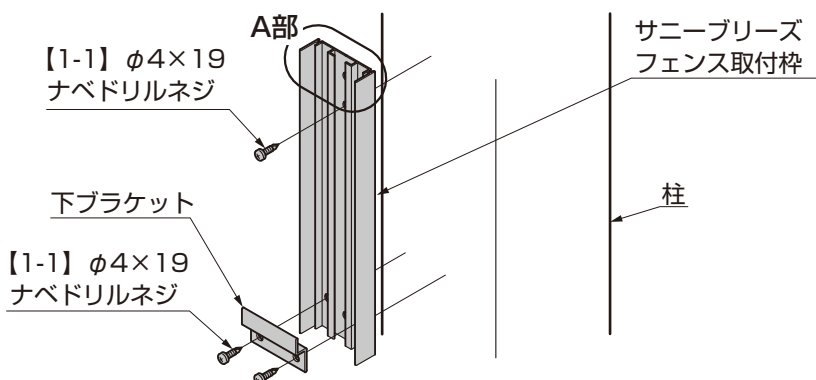


図4-1 A部詳細図

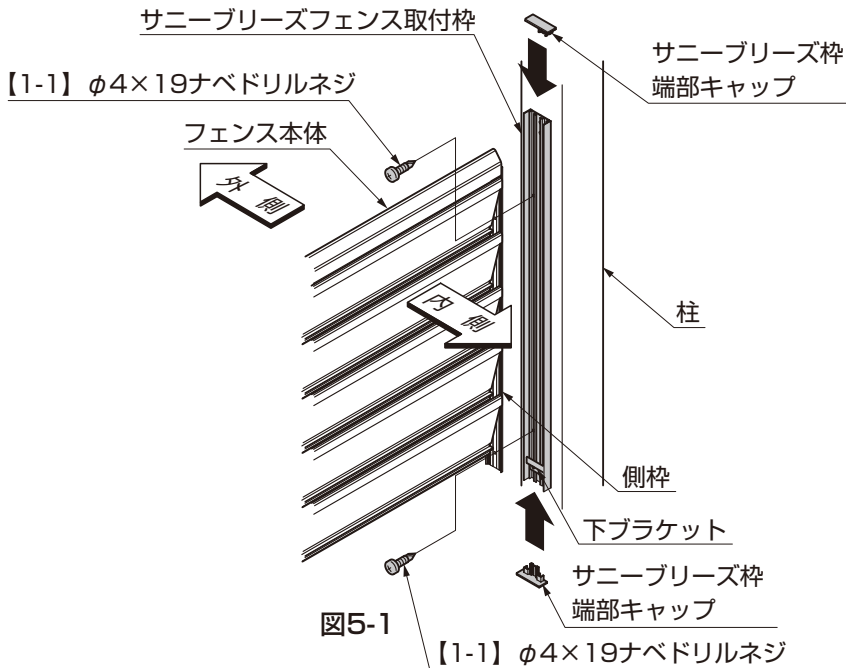
- ①サニブリーズフェンス取付枠を【1-1】で柱に取付けてください。
- ②枠の垂直を確認して、下ブラケット・サニブリーズフェンス取付枠を【1-1】で柱に取付けてください。

補足

- サニブリーズフェンス取付枠の※部分にネジを止め付けしないでください。キャップの取付けに使用します。

5. フェンス本体の取付け

5-1 1段仕様の場合 (T-8・T-10・T-12)

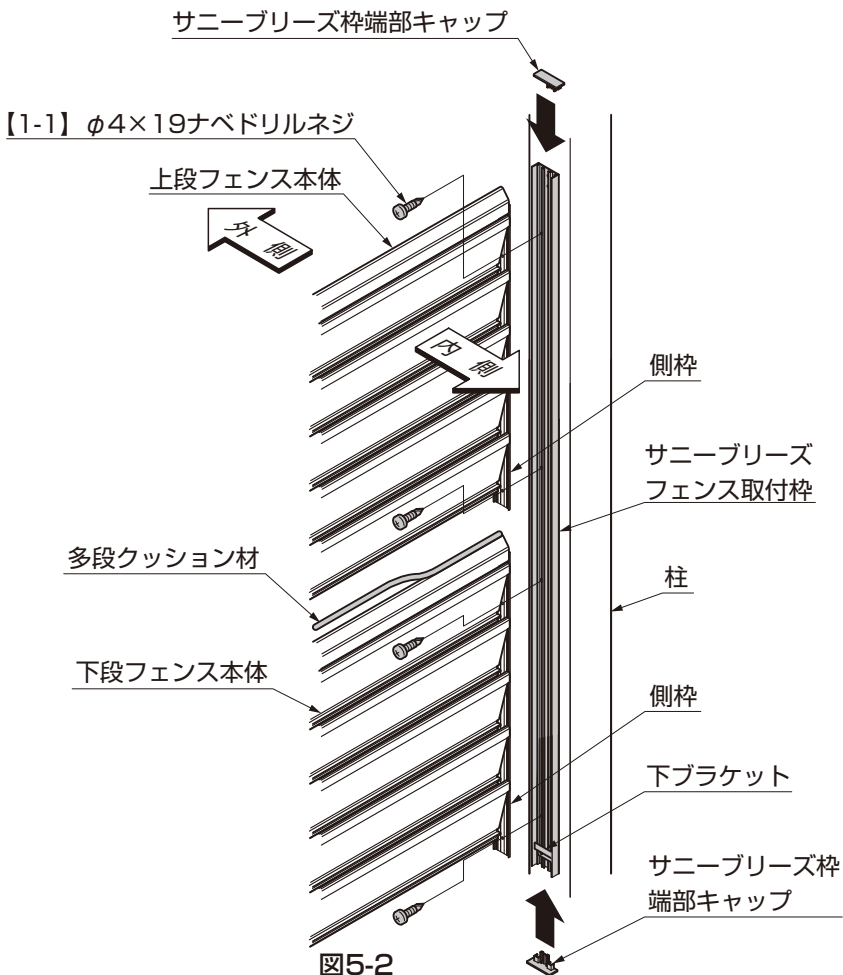


- ①側枠を下ブラケットに差込んでください。
- ②フェンス本体を【1-1】で柱に取付けてください。
- ③サニーブリーズフェンス取付枠にサニーブリーズ枠端部キャップを差込み取付けてください。

ポイント

- 目隠しや通気方向を変えたい場合には、フェンス本体の表裏を逆にして取付けることも可能です。取付方法は本説明と同様です。

5-2 2段仕様の場合 (T-16・T-18)



5. つづき

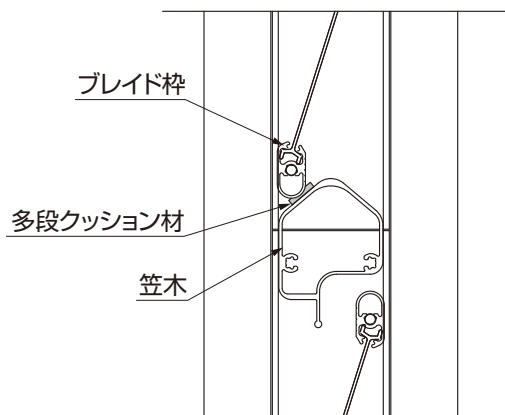


図5-3 S型・M型

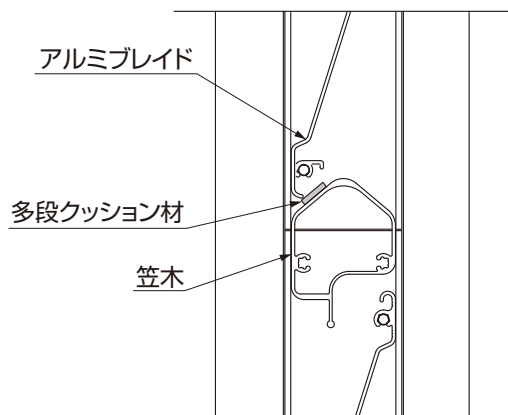


図5-4 A型

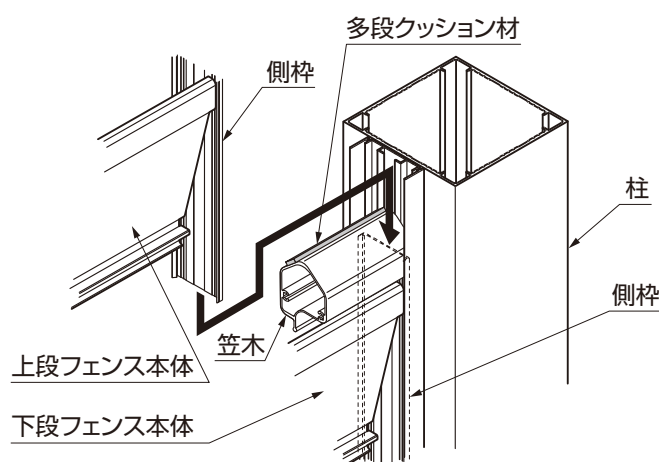


図5-5

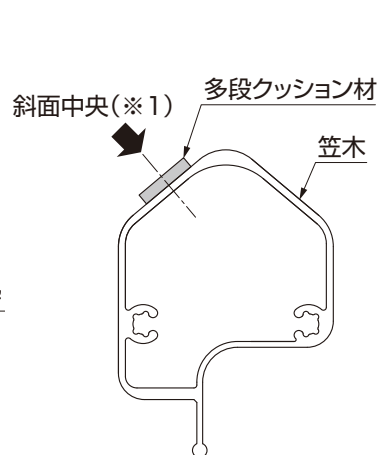


図5-6

- ①側柵を下ブラケットに差込んでください。
- ②下段フェンス本体を【1-1】で柱に取付けてください。
- ③多段クッション材を図5-6 (図5-3、図5-4) のように笠木の斜面中央(※1)に貼付けてください。
- ④上段フェンス本体を下段フェンス本体の上に取り付けてください。

ポイント

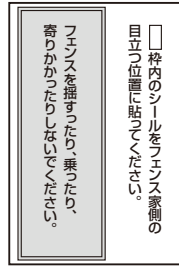
- 多段クッション材を斜面の端に貼付けたり、曲がって貼付けると意匠や機能上に不具合が生じます。中央部をまっすぐに貼付けるようにしてください。(※1)(図5-6参照)
- 上段フェンス本体の側柵を下段フェンス本体の笠木と柱のすき間に差込んでください。(図5-5参照)

- ⑤上段フェンス本体を【1-1】で柱に固定してください。
- ⑥サニーブリーズフェンス取付柵にサニーブリーズ柵端部キャップを差込み取付けてください。

ポイント

- 目隠しや通気方向を変えたい場合には、フェンス本体の表裏を逆にして取付けることも可能です。取付方法は本説明と同様です。

6. 注意シールの貼付け



- ①必ず注意シールをフェンス本体または柱家側の目立つ位置に貼ってください。

注意

- 注意シールは施主様に安全に使用していただくために必要です。

7. フェンス本体の切詰め

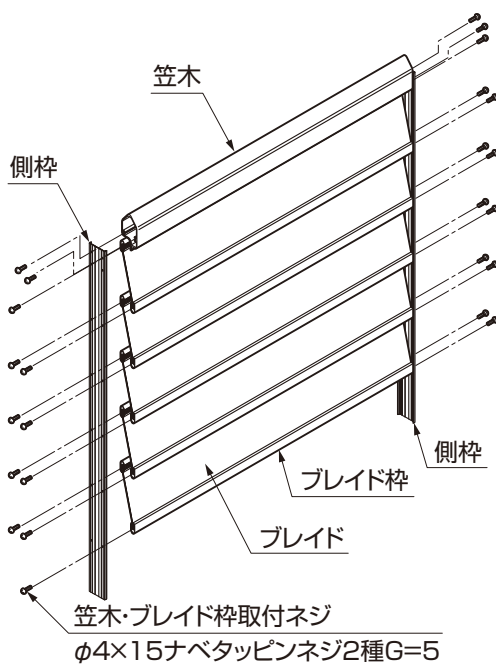


図7-1 S型,M型

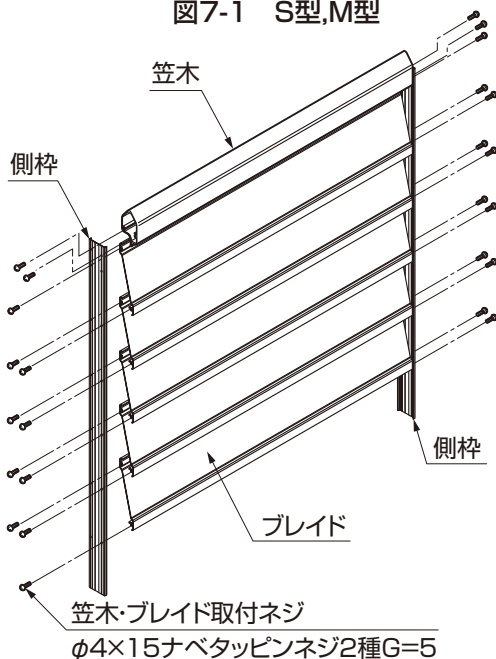


図7-2 A型

- ①「笠木・ブレイド枠取付ネジ」を外し、各部材を取外してください。
(図7-1、図7-2参照)

ポイント

- 外したネジは再利用するため、捨てないでください。

7.(つづき)

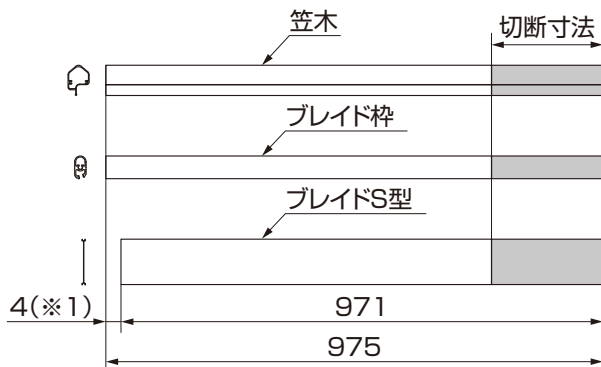


図7-3 S型の場合

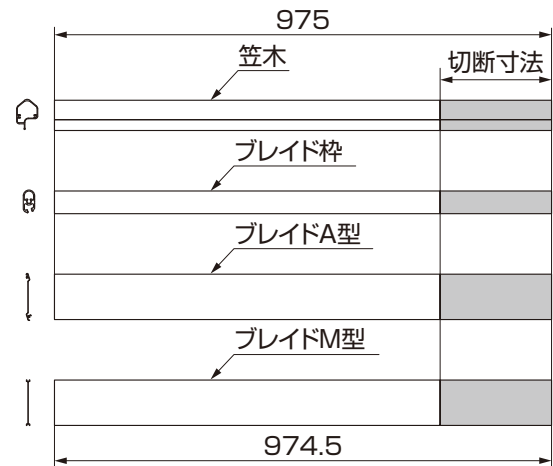


図7-4 A型・M型の場合

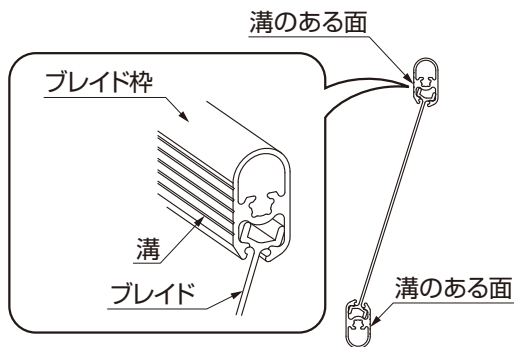


図7-5 ブレイドの挿入



図7-6 S型・M型



図7-7 A型

⚠ 注意

- ケガ防止のため、切断面はヤスリ等でバリ取りを行ない、鋭利な角部は丸めてください。

- ②笠木・ブレイド枠・ブレイドをノコギリを使い切断してください。(図7-3、図7-4参照)

🔑 ポイント

- 樹脂ブレイドは気温の変化で伸縮し易いため必ず笠木・ブレイド枠より4mm短くしてください。(※1)
- 樹脂ブレイドの切断に電動ノコギリを使用すると、割れるおそれがありますので注意してください。

- ③S型・M型の場合は、図7-5のようにブレイドをブレイド枠に挿入してください。

- ④ブレイドや笠木を図7-6・図7-7のように配列し「笠木・ブレイド枠取付ネジ」で取付けてください。(図7-1、図7-2参照)

取説コード

C382

JZZ616367D
200804A_1039
201607E_1039